

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年5月13日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 グランディーズ

コード番号 3261 URL <http://grandes.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 亀井 浩

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当

(氏名) 枇杷木 秀範

TEL 097-548-6700

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	752	141.9	68	20.3	68	20.2	42	19.8
25年12月期第1四半期	311	—	57	—	57	—	35	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	40.53	39.43
25年12月期第1四半期	34.02	32.92

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	820	452	55.2	436.75
25年12月期	973	410	42.2	396.22

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 452百万円 25年12月期 410百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,140	119.7	120	43.5	120	42.5	70	35.8	67.50
通期	2,200	48.1	270	6.5	270	6.4	165	8.6	159.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	1,037,000 株	25年12月期	1,037,000 株
26年12月期1Q	— 株	25年12月期	— 株
26年12月期1Q	1,037,000 株	25年12月期1Q	1,031,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算短信補足説明資料の入手方法)

四半期決算短信補足説明資料は、平成26年5月13日(火)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、景気が緩やかな回復基調を辿り、景況感も一段と改善しました。消費増税を前にして一部で発生した駆け込み需要とその反動の影響により、生産や個人消費等にやや増勢鈍化の兆候が見られましたが、企業収益は一段と向上し、雇用や所得の環境も改善しました。九州地域経済も、地域間や業種間で若干のバラツキはあるものの全体として回復基調が続きました。

住宅・マンション業界は、新設住宅着工戸数が高水準で推移するなど底堅く推移しました。ただ、大分地域や宮崎地域では駆け込み需要の反動で着工戸数が減少し、消費者の購買行動もやや慎重になりました。また、一部地域では建設資材や労働力の不足が顕著になり、工期の遅れを招くこととなりました。

このような環境下、当社は建売住宅販売事業に注力し、大分地域におけるシェア拡大と宮崎地域におけるブランド浸透、原価の抑制に努めました。と同時に、消費増税後の競争力を高めるために価格帯を据え置く一方で、品質向上を図るという難問に取り組みました。しかしながら、工期の遅れの影響もあって建売住宅の販売戸数は前年同期を若干下回る14戸(大分12戸、宮崎2戸)にとどまり、売上高も6.8%の微減となりました。反面、売上総利益率については一段と向上し、前年同期を2.2%上回りました。

一方、投資マンション及び分譲マンション販売事業については、収益基盤の強化に向け諸施策が着実に進行しており、分譲マンションは4期ぶりに474,285千円の売上を計上しました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は752,674千円(前年同期比141.9%増)、営業利益は68,770千円(前年同期比20.3%増)、経常利益は68,756千円(前年同期比20.2%増)、四半期純利益は42,030千円(前年同期比19.8%増)となりました。

なお、当社は不動産販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は800,763千円となり、前事業年度末に比べ152,765千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が92,392千円増加、販売用不動産が55,192千円増加、仕掛販売用不動産が307,507千円減少したこと等によるものであります。固定資産は19,765千円となり、前事業年度に比べ408千円減少いたしました。これは主に有形固定資産が581千円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は820,528千円となり、前事業年度末に比べ153,174千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は240,371千円となり、前事業年度末に比べ186,056千円減少いたしました。これは主に短期借入金137,400千円、未払法人税等42,365千円、それぞれ減少したこと等によるものであります。固定負債は127,244千円となり、前事業年度末に比べ9,148千円減少いたしました。これは主に、長期借入金8,553千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は367,615千円となり、前事業年度末に比べ195,204千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は452,912千円となり、前事業年度に比べ42,030千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が42,030千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は55.2%(前事業年度末は42.2%)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年12月期通期の業績予想については、当面は順調な計画の進捗が見通せることから、平成26年2月13日に公表した「平成25年12月期決算短信」に記載した予想数値を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	353,092	445,485
売掛金	673	607
有価証券	50,020	50,027
販売用不動産	33,662	88,855
仕掛販売用不動産	503,609	196,101
未成工事支出金	3,599	11,664
その他	8,871	8,022
流動資産合計	953,529	800,763
固定資産		
有形固定資産	11,100	10,519
投資その他の資産	9,073	9,245
固定資産合計	20,173	19,765
資産合計	973,702	820,528
負債の部		
流動負債		
不動産事業未払金	49,282	55,051
工事未払金	3,275	5,347
短期借入金	217,400	80,000
1年内返済予定の長期借入金	34,212	34,212
未払法人税等	66,433	24,068
賞与引当金	-	2,775
その他	55,823	38,917
流動負債合計	426,427	240,371
固定負債		
長期借入金	126,608	118,055
その他	9,784	9,189
固定負債合計	136,392	127,244
負債合計	562,820	367,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	70,020	70,020
資本剰余金	59,990	59,990
利益剰余金	280,872	322,902
株主資本合計	410,882	452,912
純資産合計	410,882	452,912
負債純資産合計	973,702	820,528

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	311,159	752,674
売上原価	219,783	646,107
売上総利益	91,375	106,566
販売費及び一般管理費	34,201	37,796
営業利益	57,173	68,770
営業外収益		
受取利息	30	34
受取手数料	1,150	1,170
その他	48	54
営業外収益合計	1,229	1,258
営業外費用		
支払利息	1,056	1,272
その他	130	-
営業外費用合計	1,187	1,272
経常利益	57,215	68,756
税引前四半期純利益	57,215	68,756
法人税、住民税及び事業税	19,213	24,075
法人税等調整額	2,932	2,651
法人税等合計	22,146	26,726
四半期純利益	35,069	42,030

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

当社は、不動産販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)

当社は、不動産販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。